

熊本高等専門学校	開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	英語I
科目基礎情報				
科目番号	LK1107A	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 4	
開設学科	共通教育科(熊本)	対象学年	1	
開設期	通年	週時間数	4	
教科書/教材	市川泰男ほか『NEW EDITION UNICORN English Communication 1』文英堂、石黒昭博『総合英語Forest[7th Edition]』桐原書店、斎藤智『総合英語Forest Intensive English Grammar in 27 Lessons 7th Edition』桐原書店、金谷憲『Listening Pilot Level 2 新訂版』東京書籍、萩野治雄『DataBase 4500完成英単語・熟語[4th Edition]』桐原書店			
担当教員	松尾かな子,光永武志			
到達目標				
1. 基本的な英文法を理解できる。 2. 基本的な英文和訳ができる。 3. 文法事項について調べ、問題を解くことができる。 4. 基本的な英語を聞いて理解することができる。				
ルーブリック				
評価項目1: 英語のつづりと音との関係理解	理想的な到達レベルの目安  学習範囲について、英語の標準的な発音を聴いて音を模倣しながら、また発音記号を見て発音できる。	標準的な到達レベルの目安  学習範囲について、英語の標準的な発音を聴いて音を模倣しながら、また発音記号を見て発音がほぼできる。	未到達レベルの目安  学習範囲について、英語の標準的な発音を聴いて音を模倣することが困難で、また発音記号を見て発音することができない。	
評価項目2: 語彙および文法事項	中学校での既習の語彙や文法事項の確実な定着に加え、学習範囲の語彙や文法事項を十分理解することができる。	中学校での既習の語彙や文法事項の確実な定着に加え、学習範囲の語彙や文法事項をほぼ理解することができる。	中学校での既習の語彙や文法事項の定着が十分でなく、学習範囲の語彙や文法事項を理解することができない。	
評価項目3: リーディングとライティング	学習範囲について、内容を読んで十分に理解し、また内容について概要など簡単なライティングを行つことができる。	学習範囲について、内容を読んでほぼ理解し、また内容について概要など簡単なライティングをほぼ行つことができる。	学習範囲について、内容を読んで理解することが難しく、また内容について概要など簡単なライティングをすることができない。	
評価項目4: リスニングとスピーキング	学習範囲について、聴いて内容を十分に理解し、また内容について他者に口頭で明確に説明することができる。	学習範囲について、聴いて内容をほぼ理解し、また内容について他者におよそ口頭で説明することができる。	学習範囲について、聴いて内容を理解することができない。また内容について他者に理解してもらえるように口頭で説明することができない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	週2時間のうち、1.5時間は検定教科書と文法テキストを用い、英語の基本四技能（読む・書く・聞く・話す）の習得を目指す。0.5時間はLL教室にて、リスニングの授業を行う。通常の定期試験に加え、年3回の英単語コンテストを実施するほか、適宜小テストを行う。予習は必須であり、教員によるノートチェックも行う。			
授業の進め方・方法	教科書については、単語と熟語の意味調べ、本文の和訳などの予習をする。授業中の板書等を書き写し、復習しやすいノート作成を心がける。各課ごとにワークブックを利用して復習する。普段から身のまわりの英語に関心を持ち、図書館の英語テキスト（多読用Graded Readers）や英語の映画や音楽などを参考にする。			
注意点	規定授業時数（単位時間）：120時間。校内英単語コンテストを年3回実施する。本科目は英検、TOEICテストなどの英語試験と関連性が深い。授業中の活動を重点的に評価するため、真剣に取り組むこと。4技能（読む・書く・聞く・話す）を更に伸ばすべく、授業外においても音読練習、課題等、継続して学習に取り組むとともに、日常的に英語に触れておくこと。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期 1stQ	1週 2週 3週 4週	ガイダンス UNICORN 1: L1 Listening Pilot 2: L1-5 Forest Intensive English Grammar: L1-7	英語のつづりと音との関係を理解し、英語の標準的な発音を聴いて音を模倣しながら、また発音記号を見て発音できるようになる。中学校での既習の語彙や文法事項、構文を定着させる。学習範囲について、基本文型や助動詞、to不定詞等を理解して、それを用いた簡単なリーディング、リスニング、簡単なライティング・スピーキングができるようになる。	
		UNICORN 1: L1 Listening Pilot 2: L1-5 Forest Intensive English Grammar: L1-7	英語のつづりと音との関係を理解し、英語の標準的な発音を聴いて音を模倣しながら、また発音記号を見て発音できるようになる。中学校での既習の語彙や文法事項、構文を定着させる。学習範囲について、基本文型や助動詞、to不定詞等を理解して、それを用いた簡単なリーディング、リスニング、簡単なライティング・スピーキングができるようになる。	
		UNICORN 1: L1 Listening Pilot 2: L1-5 Forest Intensive English Grammar: L1-7	英語のつづりと音との関係を理解し、英語の標準的な発音を聴いて音を模倣しながら、また発音記号を見て発音できるようになる。中学校での既習の語彙や文法事項、構文を定着させる。学習範囲について、基本文型や助動詞、to不定詞等を理解して、それを用いた簡単なリーディング、リスニング、簡単なライティング・スピーキングができるようになる。	
		UNICORN 1: L2 Listening Pilot 2: L1-5 Forest Intensive English Grammar: L1-7	英語のつづりと音との関係を理解し、英語の標準的な発音を聴いて音を模倣しながら、また発音記号を見て発音できるようになる。中学校での既習の語彙や文法事項、構文を定着させる。学習範囲について、基本文型や助動詞、to不定詞等を理解して、それを用いた簡単なリーディング、リスニング、簡単なライティング・スピーキングができるようになる。	



## モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

基礎的能力	人文・社会 科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	1	前1,前2,前3,前4
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	1	前1,前2,前3,前4
				英語の発音記号を見て、発音できる。	1	前1,前2,前3,前4
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	1	前1,前2,前3,前4
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	1	前5,前6,前7,前8,前9
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	1	前5,前6,前7,前8,前9
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	1	前5,前6,前7,前8,前9
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	1	前10,前11,前12,前13,前14
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	1	前10,前11,前12,前13,前14
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	1	前10,前11,前12,前13,前14
			英語運用能力の基礎固め	高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	1	前10,前11,前12,前13,前14
				日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	1	後1,後2,後3,後4
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	1	後1,後2,後3,後4
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	1	後1,後2,後3,後4
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	1	後5,後6,後7,後8,後9
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	1	後5,後6,後7,後8,後9
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	1	後5,後6,後7,後8,後9
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	1	後10,後11,後12,後13,後14
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	1	後10,後11,後12,後13,後14
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	1	後10,後11,後12,後13,後14
				自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	1	後10,後11,後12,後13,後14

#### 評価割合

	試験	平常点（小テスト・レポート等）		合計
総合評価割合	60	40	0	100
基礎的能力	60	40	0	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0